



新春

泉山長老
依田 建吾

京都第一赤十字病院



人道と奉仕の赤十字精神に基づき、
患者さまにとって安心できる
適切な医療を行ないます。

新春号

2013年1月発行
vol. 47



明けましておめでとうございます。昨年の夏は猛暑でしたが計画停電も無く、何とか無事に新年を迎えられるかなと思っていたら、突然の衆議院解散、年末の総選挙突入となり結局自民党の地滑り的な勝利、前回と全く逆の結果になりました。医療界にとり政治の混迷が望ましいはずがありません、三党合意による「社会保障と税の一体改革」がどの方向に向かいますが政府の根底にあるのは医療費の抑制です、また自民党政権になってTPPの方向性はどのようなのでしょうか。どのような状況になろうとも、世界に冠たる長寿国の根底を支えている国民皆保険制度は何とかが死守したいものです。

本院は昨年診療部門の改築が完了し、竣工式をさせて頂きました。一部の放射線機器が旧棟に残っておりますが正面玄関のオープンもあり患者さんには概ね好評です。駐車場の完成まではまだ3年近くかかります。さらに年明けから旧棟の除却工事も本格化しますので、もう暫くはご迷惑をおかけすると思いますがご理解ご協力賜りますようお願い致します。

平成25年が皆様方にとり、また医療界にとっても明るく未来への展望が開ける年になるよう祈念致します。

京都第一赤十字病院 院長 依田 建吾

急性血液浄化 やってます

皆様こんにちは。今回は当院のICUにおける急性血液浄化療法について、少しお話をさせていただきます。

血液浄化療法とは、患者の体内にある病原因物質をなんらかの方法で体外に除去することによって生体内環境を是正または正常に戻すことであり、その歴史は血液透析から始まり、主にCKD(慢性腎臓病)およびAKI(急性腎障害)におけるRRT(腎代替療法 renal replacement therapy)として進歩してきました。さらにその技術を応用して血漿交換や各種アフエーシスなどの血液浄化療法が生まれました。急性血液浄化療法とは、このような治療を急性疾患あるいは慢性疾患の急性増悪に対して行うこととされます。

集中治療領域でも多臓器不全や侵襲の大きな手術後などにAKIが発生することも多く、その病院死亡率は60%以上とも言われますが、多くの場合にCRRT(持続的腎代替療法 continuous renal replacement therapy)が必要となります(renal indication)。CRRTは急性血液浄化の中でも重要な部分を占めますが、現在ではAKIを合併しない症例、例えば重症肝不全、重症急性肺炎、敗血症症例などの高サイトカイン血症におけるサイトカイン除去、薬物中毒などに対しても広く行われるよう

になっています(non-renal indication)。当院でも年間500例以上のICU入室がありますが、その中でRRTを施行する症例は年々増加し、2011年の1年間でものべ140例に対してなんらかのRRTを施行しています。

本邦ではCRRTの殆どはCHDF(持続的血液濾過透析)として行われていますが、当院では2007年よりSLED-f(低効率長時間濾過透析sustained low-efficiency dialysis with filtration)という方法も施行し効果を上げています。SLED-fは低効率の血液(濾過)透析を8時間で施行する方法で、単位時間の効率はCHDFをはるかに上回り、8時間行うことで24時間持続的に行うCHDFと同等またはそれ以上の効果を得ることができます。また、敗血症ショックに対する治療としてのPMX-DHP(いわゆるエンドトキシン吸着療法)は、近年ではARDSや間質性肺炎などのALI(急性肺障害)に対する効果も認知されてきており、当院でも



腎臓内科・腎不全科、泌尿器科、麻酔科医師、臨床工学技士、G2スタッフ一同
前列左から4番目天谷麻酔科部長、中ノ内腎臓内科・腎不全科部長
中列左から、宮下医療技術課係長

積極的に行なっています。急性血液浄化では、これらの種々の療法や機器、条件を様々な病態に応じて選択して施行することが重要です。

新しくC棟が完成し、従来のICU6床に加え院内ICU10床とHCU14床が増床されたのにあわせて、新たにCHDF用の血液浄化装置2台とSLED-f用の個人用透析装置とRO装置(水浄化装置)各2台も装備されました。

当院での急性血液浄化は当科と泌尿器科で構成される腎センターの医師が、ICU治療を担当される麻酔科医師および看護師と毎日方針を検討しながら行なっています。そして日進月歩の機器の進化の中で、安全安心の医療のためにはなくてはならないのが臨床工学技士の力です。当院にも8名のスペシャリストがおり、疾患ごとの血液浄化療法の適応や機器の選択について24時間体制で我々と一緒に検討し施行してくれています。この2012年11月には、日本急性血液浄化学会より、私と臨床工学技士1名が「急性血液浄化認定指導者」として、また病院も「認定施設」として承認されました。今後医療の専門性が高まってくなかで、急性期病院としての京都第一赤十字病院にとつ

て急性血液浄化療法の充実は不可欠と考えておりますし、また他の中核病院にも引けをとらないものと自負しております。

これからも、患者様の病態の早期改善を目指して、スタッフ一同力をあわせて急性血液浄化療法を迅速かつ適切に行なうことで地域医療に貢献するべく、各病院・診療所の先生方との連携を築いていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



腎臓内科・腎不全科部長 中ノ内 恒如

慢性血栓塞栓性肺高血圧症(CTEPH)

— 診断・カテーテル治療を中心に —

救急科 循環器内科(肺循環)医長 有原 正泰

診断の難しい疾患です

患者数は1288名(「呼吸不全に関する調査研究班」による。2010年度)とされ、まれな疾患といえます。自覚症状は、発症時期の不明瞭な労作時息切れ・労作時動悸など、あまり強い症状ではありません。安静時のSpO₂の低下は極軽度であることが多いようです。

予後が不良な疾患です

これまでのデータによりますと、5年生存率は、平均肺動脈圧が40mmHgを超える症例で30%、50mmHgを超える症例で10%とされ、予後は不良です。

診断には、心エコー図、肺血流シンチグラフィーが有用です

心エコー図や肺血流シンチグラフィーにより評価することで、本疾患の診断に近づくことができます。

✓ 下記のような患者さまはおられませんでしょうか
循環器内科にご紹介ください

- ◆ 胸部レントゲンで肺病変の明らかでない低酸素血症の患者さま
- ◆ 心電図や胸部レントゲンで右心負荷所見を認める患者さま

このような患者さまは本疾患に罹患されている可能性がありますので、心エコー、肺血流シンチグラフィーをご検討くださいますようお願い申し上げます。

当院では、本疾患を含みます肺高血圧症が疑われる病態に積極的に対応しております。循環器内科(肺循環)外来にて対応させていただきますので、ご紹介のほどよろしくお願い申し上げます。

循環器内科(肺循環)外来: 毎週水曜日

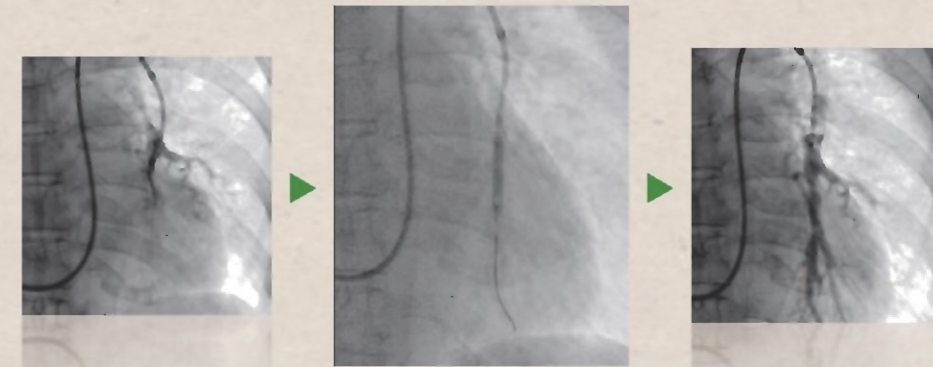
治療法① 薬物療法・外科手術

薬物療法としては、肺動脈性肺高血圧症に準じた血管拡張剤投与と抗凝固療法が主に行われていますが、予後改善効果は乏しいです。

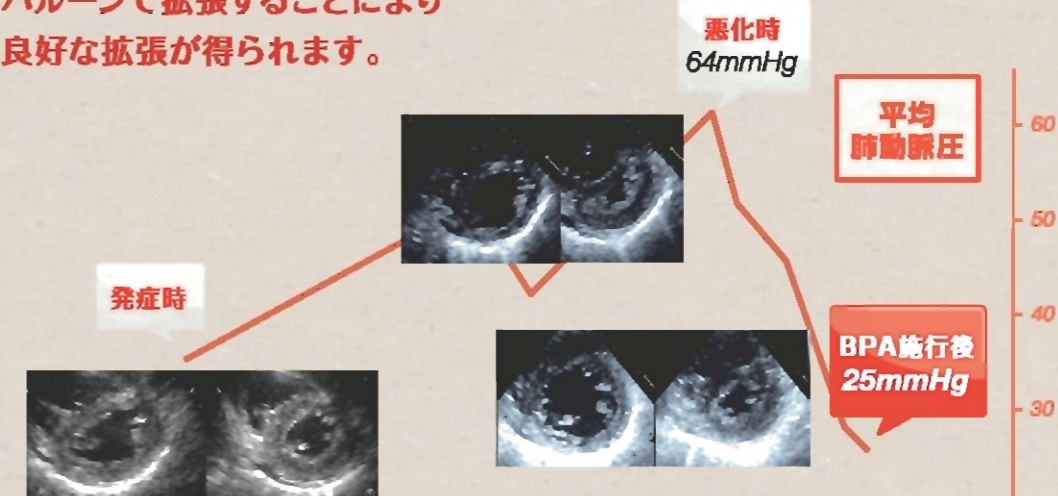
これまで、肺動脈血栓内膜摘除術が有効な治療として行われていますが、適応は原則、病変が中枢側にあるものに限られ、患者数に見合う件数が行われていないのが現状です。

治療法② カテーテル治療(経皮的肺動脈形成術:BPA)

動脈硬化プラークによる冠動脈狭窄に対する経皮的冠動脈形成術(PCI)と同様、器質化した血栓による閉塞部位に対してワイヤー・バルーンを用いて拡張して血流を再開させて、肺動脈圧の低下を図る治療法です。近年注目されている治療法で、内頸静脈ないしは大腿静脈を穿刺し、より低侵襲に行うことができます。合併症に注意しながら行うことで、右心不全の改善・予防、予後の改善が期待されます。当院ではBPAに積極的に取り組んでおります。



器質化血栓で閉塞している肺動脈は
バルーンで拡張することにより
良好な拡張が得られます。



経皮的肺動脈形成術(BPA)により肺動脈圧は著明に低下
血管拡張剤は中止することができました



助産師外来を始めました!!

2012年6月から当院産婦人科外来に、助産師外来を開設しました。

助産師外来とは、助産師が行う妊婦健診です。希望された妊婦さんを対象に(問診があります)行っています。実際には、助産師が、血圧、体重、尿検査、むくみなどをみて、必要に応じて、胎児心音、腹囲、子宮底長測定、内診やエコーなどをして、妊娠経過が正常かどうかを、助産師が判断します。助産師は、正常の妊娠・お産について、単独で関わることができる資格です。ただ、助産師は正常妊娠のみしか診察できず、薬の処方もできませんので、ハイリスクな方や妊婦健診で正常を逸脱している方、薬が必要な方に関しては医師の診察が必要です。助産師外来では保健指導も行っています。お一人1時間ですので、ゆったりした時間の中で、不安なことや質問などたくさん話して頂いています。体の変化、おっぱいのお手入れ、赤ちゃんの様子や成長、安産のポイント、お産に向けての心と体や物品の準備、産後の生活、出産・育児に関する不安や悩みなども、ゆっくりお話できます。もちろん、上のお子さんやパパなど、ご家族でいらして一緒にエコーをのぞきながら、わいわい楽しく妊婦健診を受けて頂けます。(診断目的のエコーは医師外来で行います)



時間は、火・金曜日の午後14時～、15時～、16時～の完全予約制です。費用は、妊婦健診票が利用できます。受診時期は1回目：妊娠32～36週の期間、2回目：妊娠37～39週の期間で、健診は医師と交互で行い、安全性、快適性を十分確保できる体制をとっています。

1日3名、毎週6名様分の枠のみですので、是非お早めにご予約いただき、お越しください。助産師と一緒に、お産の時にやってみたいこと(パースプラン)や母乳や育児について、一緒に考えて準備をすすめてみませんか?

助産師・母性看護専門看護師 **山口 舞子**



お知らせ Information

各種講演会のご案内

表題の件について、以下のとおり開催いたします。たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。

1. 東福寺消化器フォーラム

日時 平成25年2月28日(木)19時～21時 会場 ホテルグランヴィア京都 竹取の間

テーマ 抗血栓薬服用時の内視鏡診療
※別紙ご案内を同封しておりますのでご参照ください。

2. 京都第一日赤がん診療連携ワークショップ

日時 平成25年6月13日(木) 18時30分から 会場 ホテルグランヴィア京都

テーマ 当院におけるがんの早期診断(仮)

3. 京都第一赤十字病院健康教室

日時 平成25年3月2日(土)14時～16時 会場 メルパルク京都

テーマ 喫煙と呼吸器疾患

- ① 喫煙と病気 ～禁煙外来に行かなくても思っているあなたへ～
土井内科医院 副院長 土井 たかし
 - ② 肺がんの現状 京都第一赤十字病院 呼吸器内科部長 平岡 範也
- ※公開講座となっておりますので、患者さまで関心のある方がおられましたらご案内いただけましたら幸いです。

絆特別号(2012年10月発行)に関するお詫びと訂正

絆特別号のP4で紹介した「ICU」の記事内に誤りがありましたので、お詫び申し上げますとともに、訂正いたします。

●HCUの病床数 (誤)HCU16床 → (正)HCU14床

連携室だより

巻末コラム

25

あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。ありがとうございました。

去年は、C棟の改築で、重症病床を増床し、さらに急性期病院としての役割を果たすべく体制を充実させました。また、検査部・放射線科部、リハビリテーション科部、健診センターの移転により、スムーズに検査・治療を受けて頂けるように努めております。

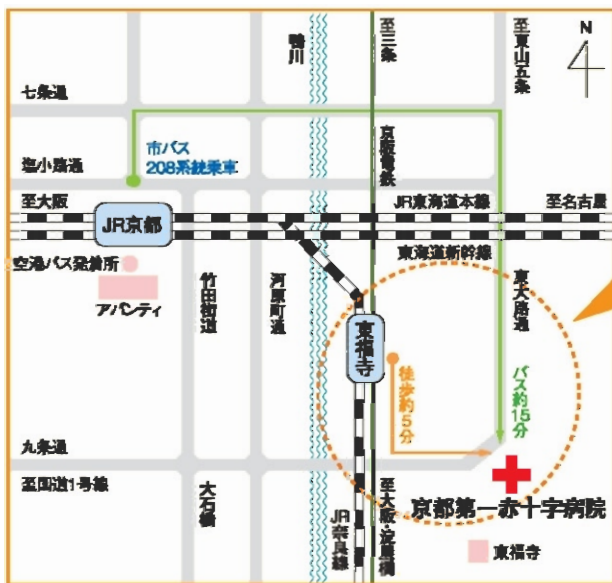
去年は、7月開催の病診連携懇話会・12月開催のがん診療連携

ワークショップに加え、11月に第1回東福寺腎臓病勉強会を京都第一赤十字病院内に於いて開催し、改築された透析室の見学・情報交換会も行い盛況でした。今後も症例検討会を行うなど、皆さまのご意見を伺いながら、さらなる連携を構築していく所存ですので、今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

地域医療連携室

Access to Japanese Red Cross Kyoto Daiichi Hospital

当院へのアクセス



電車をご利用の場合

JR奈良線、京阪電鉄…「東福寺」駅下車、徒歩5分

バスをご利用の場合

市バス202、207、208系統「東福寺」バス停で下車

車をご利用の場合

- 【奈良、大阪方面から】… 京都南IC出口、国道1号線を北へ約2.5キロ京阪国道口を東(右折)へ、九条通りを約2.5キロ
- 【山科、大津方面から】… 国道1号線を西進、東山五条交差点を南(左折)へ、東大路通りを約2キロ
- 【京都駅付近から】… 竹田街道を南へ約500メートル、大石橋交差点を東(左折)へ九条通りを約500メートル

京都第一赤十字病院

京都市東山区本町15-749 TEL.075-561-1121

地域医療連携室 【直通】TEL.075-533-1280

FAX.075-533-1282